

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 石橋 伸一

山名	御池岳	山行名	関西百名山・5月例会
ルート	鞍掛トンネル東口・・・鈴北岳・・・御池岳(丸山)往復		
山行日	2015年5月2日(土)	天候	晴れ
参加者	リーダー：石橋 伸一 サブリーダー：津田 憲由 男性：佐坂、上田(昌)、広瀬、中田、園上、赤松、竹原、村上、坪田、西川(洋) 女性：徳田、河野、上田(秀)、山田、岡本、大林、江平、伊藤、倉光、姫島 合計：22名		

ルート概略図	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
略	鞍掛東登山口	集	10:45	鞍掛峠	着	15:30
		発	11:00		発	15:35
	鞍掛峠	着	11:20	鞍掛東登山口	着	16:00
		発	11:25		発	
	鈴北岳	着	12:30		着	
		発	13:00		発	
	御池岳	着	13:40		着	
		発	13:50		発	
	鈴北岳	着	14:30		着	
		発	14:40		発	

山行報告

晴天と初夏並の天候、往路のバスから連休初めの渋滞、京滋バイパスは入口から車が止まったまま。名神に迂回して彦根へ向うも途中までノロノロの渋滞。予定より45分遅れで登山口着。準備運動と連絡のあと2班に分かれて出発。いきなり急登、この坂は帰りが大変と登りだけを使う予定でしたが、鞍掛峠を越えたあたりで想定外の情報。下山に予定していたコグルミ谷が崩落により通行禁止とのこと。すれ違う登山者に情報確認しながら歩く。大半がピストン組。鈴北岳山頂での昼食時に我々も御池岳まで行き戻ることを了解してもらった。やや残念でしたが、その分鞍掛峠から鈴北岳への尾根道の展望の素晴らしさを満喫できました。山の雄大さと大展望は近畿の山としては一級のコース。特に鈴北岳からは北に琵琶湖、北東に霊仙山その奥に伊吹山が、南に今から登る御池岳と快晴のもと輝いて見える。ただ思っていたほど山野草は見られず、残雪が少し残っていたので時期がやや早かったようです。鞍掛峠から鈴北間ではカタクリ(終りかけ)とスミレ、オオカメノキ、鈴北～御池ではネコノメソウ、ヤマエンゴサク、イチリンソウ?にバイケイソウ、灌木類はまだ新芽が出てない木も。そして最後はあの急坂を下る、ガラ場で滑りやすく今日一番の神経を使ったコースとなった。約1時間おくれで登山口着。帰りは高速道路の渋滞を避け国道161号線で、渋滞もなくいつもの下山後のバスを楽しみながら京田辺に帰ってきました。

参加者が22名のため参加料一人3100円で済みました。(平安バス利用)

ヒヤリハット： 報告に書きましたが、最後の急な下り・ざらざらした石と砂の滑りやすいところで、某会員の方が滑られ、危うい思いをしました。坂は数十%の急坂でした。

新会員になったの初参加

西川 洋

関西百名山の御池岳に挑戦！

前半は急峻な登り道が続き、健康的な汗を一杯かきました。山の風は涼しく、昼の弁当もとても旨かった。皆さんと話をしながらの山行きは、とても楽しく、これからも月に一度の参加を目標にします。CL石橋さん、SL津田さんそして皆さんへ有り難うございました。これからも宜しく願いいたします。

感想文：御池岳に参加して

河野典子

今年はお天気や私用で山登りが出来ず

今回が初登りで しかも御池岳は初めての山でした。お天気もよく23名の参加で久しぶりの平安バスの中は皆さん 和気あいあい楽しい雰囲気での行き帰りでした。草花の豊富な 山と聞いておりましたので 石橋さんの花の説明を楽しみにしていましたが 早すぎたのか 遅すぎたのか 頂上付近は雪が残っていて花はあまり咲いていませんでした。でもとっても楽しい山登りでした。これからは夏山登山に向かいましてトレーニングを兼ねて 山行に頑張りたいと思います。ご一緒して頂いた皆様ありがとうございました。



鈴北岳を背景に